

平成28年10月16日執行  
甲賀市議会議員補欠選挙

# 選挙公報

甲賀市選挙管理委員会

## 5つの緊急提言



1. 未来を見据えた意識改革  
・住民、市長、行政職員すべての意識改革
2. 財政の改革  
・合併特例債編重の箱ものづくりからの転換  
・合併特例債と重い後年度負担
3. 子育て環境充実・教育環境充実  
・適正規模施策・計画の検証と住民合意
4. 地域情報化施策・施設のより良い将来活用  
・あいコムこうかの活性化策展開
5. 地域交通施策・新たな施策の積極的な展開  
・コミュニティバスの視点を変えた積極的活用  
・信楽高原鉄道・近江鉄道の相互乗り入れ検討と恒常的利用者確保(新駅設置等)の早急な施策展開



## 再び「甲賀はひとつ」の実現(合併)を目指して!!

12年前の目的半ばの合併(5町)から、本来目指す中核都市(15万人)旧甲賀郡の大同合併の協議呼びかけを…。

明治12年の甲賀郡の成立以来、人々の親しみ深いつながり、また、住民生活に密接な行政諸施設はひとつの運営体であります。

このような強い絆で結ばれた地域、しかし行政運営だけは、政治の思惑で2市に分かれ、いま独自の道を歩んでいます。

そのために、この12年間、甲賀市には多くの施策課題が生じ、消防、病院、ごみ処理、加えて教育等諸課題等、今だ解決に至っていません。

解決の道・歩むべきは、緊急の諸課題の解決とともに「再び・甲賀はひとつ」への挑戦であろうと。これが実現の暁には、滋賀県全域を見据え、日野町、竜王町の参画も得て、まさしく滋賀の元気の源(エンジン)となる「しが・元気都市」実現を目指します。



たなか  
**甲中よしかつ**

市民の視点で、市民の切実な日々の声を、小さく埋もれる声を 着実に行政に届けます。

力をあわせて

### 実現

- 子どもの医療費無料化：今年1月から小学校三年生まで完全無料化
- 住宅リフォーム助成：年間5千万円の予算で経済効果は10倍以上
- 小中学校にエアコン設置：新年度から平成31年度まで計画的整備約束
- コミュニティバス80歳以上の無料乗車券発行
- 広島平和記念式典への子ども派遣：当初10名から現在28名に拡充して平和学習

市民目線で 要求実現 市政動かす

日本共産党

### 何としても4議席に

- ① 発言力はぐーんとアップ
- ② 4つの常任委員会すべてに党委員を送ることができる
- ③ より身近な要求が市政に届けられる

定数1の補欠選挙 お力をお貸ください  
力をあわせて実現します

### お約束

- ① 旧甲賀病院跡地(仮称「桜の杜」)を特別養護老人ホーム等医療・福祉ゾーンに
- ② コミュニティバスは75歳以上に無料乗車券(現在80歳以上)を。また便利な運行コースへ改善を。
- ③ 中学校卒業までの医療費無料化の完全実施を
- ④ 幼保・小中学校再編は「住民合意」が大前提
- ⑤ 介護保険料・利用料の引き下げを

3年前、116票差で次点に…。大変悔しい思い、応援していただいたみなさんに申し訳ない気持ちでいっぱいでした。  
あれから3年。私は「28番議員」のつもりで、議会を傍聴。市民のみなさんから寄せられる願いや要求を実現するため、3名の現職議員と連携して解決へ全力でがんばってきました。  
甲賀市議会の中で日本共産党の果たす役割が大きいだけに、何としても「4議席」を取り戻し、市民のいのちと暮らしを守るため、生命ある限り全力でがんばりたいと決意しました。



こまつ まさとし  
**小松正人**

獣医師 前甲賀市議(3期)、元水口町議(1期)、元水口町名坂堂山区長、現:日本共産党湖南地区委員、「戦争させない甲賀市民の会」事務局長、日本民謡協会有資格者。

# 10月16日(日)は 甲賀市議会議員補欠選挙の投票日です。

## 甲賀市選挙管理委員会

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。